

## 2010 AUTOBACS SUPER GT 第2戦 OKAYAMA GT 300km RACE

2010年4月3日(土)~4月4日(日)

### 予選 レポート

場所:岡山国際サーキット / 天候:晴れ / 気温: 7℃ / 観客動員数:9,000人



2010 AUTOBACS SUPER GTシリーズは、ここ岡山国際サーキットで第2戦を迎える。開幕戦の鈴鹿ではレース中のマシントラブルにより完走はしたものの、目標の10位以内に入る事は出来なかった。2週間という短いインターバルの中、チームは岡山に向け出来る限りの対策を施しレースに臨んだ。

#### 4月3日(土)

この日の岡山は晴天につつまれたが、前日に比べ気温は低く肌寒い一日となった。

公式練習1回目(午前8時20分~午前9時20分)

午前8時20分に全車一斉にコースに入る。

LEGACY B4も山野のドライブでまずはチェック走行に出て行くが、500の車両が裏ストレートでクラッシュし、1周目で赤旗となる。その周、山野はピットに戻って来るが、どうもアクセルの付きが悪い。コースオープンまでにセンサーを交換し、再びコースへ。

3周程走ったところで山野より無線でエンジンが「バラつく」との連絡。チームはすぐに山野にピットを指示、ピット内にてチェックに入る。故障箇所を対策し佐々木に交代し午前9時10分ピットアウトするがやはり「エンジンかふけない」との連絡。チームは再びピットインを指示、ここで1回目の練習走行を断念した。



www.rdsport.net



公式練習 2 回目(午前 10 時 15 分～午前 11 時 15 分)  
トラブルの修復も完了し山野が再びコースイン。1 分 36 秒  
台で周回するが、トップ車両は 33 秒台で周回する。セッティ  
ングを変え午前 10 時 40 分佐々木に交代し再びコースへ。  
やはりまだセッティングが決まらず、ドライバーは乗りずら  
そうである。1 回目練習走行が走れなかった事がかなり影  
響している。その後 34 秒台までタイムは上がるが、トップ車両のタイムは 32 秒台まで上がっていた。

#### 1 回目予選(午後 12 時 55 分～午後 1 時 40 分)

昼になり気温も上がってきたが、やはり肌寒い。前回の鈴鹿と同じく、今回もノックダウン方式の予選  
である。1 回目予選はトップ車両の 107%のタイムを 2 名のドライバーがクリアすればQ1に進める。  
チームとしては出来る限り早く基準タイムを両ドライバーにクリアさせて、後は車のセットに時間を使  
いたい。佐々木からアタックに入る。3 周目 34 秒 351(6 番手タイム)を出し山野に代わる。山野は基  
準タイムを難なくクリアし再び佐々木に代わりセットを詰めていく。

#### Q1(午後 3 時 10 分～午後 3 時 20 分)

このセッションで 16 位までがQ2に進める。今回は何とかこのセッションをクリアしQ2に進みたい。今  
のLEGACY B4なら充分可能である。今回は佐々木がQ1を  
受け持つ。何とか山野につなげたい。佐々木はゆっくりとアウト  
ラップを周り、計測 1 周目もタイヤを温める事に集中する。  
計測 2 周目 34 秒 077、順位は 11 位トップは 32 秒 034 である。  
計測 3 周目 34 秒 121、18 位まで順位が落ちる。  
計測 4 周目 33 秒 773、依然順位は変わらない。



16 位のタイムが 33 秒 212 でコンマ 5 秒たりない。佐々木は渾身のアタックを繰り返すが、タイムは縮  
まらない。結果 18 位で予選終了となった。なお、この日予選ポールポジションは#86 JLOC ランボ  
ルギーニ RG-3 であった。

#### ■本島監督コメント



Q1を通過出来なかった事が残念ですが、ドライバーは充分頑張ってくれ  
ました。午前中トラブルで充分走れなかった事も痛かったが、チームとして  
車両の詰めがまだまだです。

明日もまたドライバーに負担を掛けてしまいそうですが、今日出来る限り  
の対策を行いレースに臨みたいと思います。



予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>

またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/news/> もご覧ください

2010年4月9日  
SUBARU LEGACY B4  
TEAM アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



[www.rdsport.net](http://www.rdsport.net)